

# やしお市議会だより



QRコードから市議会ホームページにアクセスできます!



市の木 イチョウ

## 主な記事

- 定例会レポート  
令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の概要、討論、第1回臨時会・第3回定例会請願・議案処理結果一覧表……………2～3
- 一般質問から  
「堤外の防犯対策について」、「エイトアリーナ隣のグラウンドについて」、「第7波のコロナ感染拡大から市民の命と健康を守るために」などの一般質問、意見書ほか……………4～7
- 委員会のうごき  
委員会のうごき、編集後記ほか……………8

令和4年11月 NOVEMBER.2022 NO.110

## 令和4年第1回臨時会・第3回定例会報告号



慶長年間の検地水帳

### 八潮市内指定文化財シリーズ②

### けいちょうねんかん けんちみずちょう 慶長年間の検地水帳 (資料館寄託)

#### 八潮市指定有形文化財(古文書)

検地水帳は、地名や田畑の等級、面積、耕作者名などを記した土地台帳で、土地支配のために作成されました。この史料は上馬場村の名主を務めた演野家に伝わり、江戸時代初め頃の村の年貢や開発の状況などを知るうえで貴重です。

交通:東武バス南後谷または後谷住宅前  
バス停徒歩3分

八潮市立資料館常設展示室にて資料館  
開館時公開(午前9時～午後5時)



# 令和3年度一般会計歳入歳出決算をはじめ 特別会計など決算関係11議案を認定

### 臨時会・定例会の報告

令和4年第1回臨時会(8月9日)および定例会(9月1日～21日)を開催しました。臨時会では、「令和4年度八潮市一般会計補正予算(第3号)」などの補正予算関係2議案を可決しました。

定例会では、「令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算関係11議案、「令和4年度八潮市一般会計補正予算(第4号)」など補正予算関係10議案、その他「八潮市手数料条例の一部を改正する条例について」など6議案、あわせて27議案を可決しました。

また、議員提出議案として「ふるさと納税が本来の理念に基づいた制度となるよう改善を求める意見書」など4議案を原案のとおり可決しました。

### 市民のうごき

令和4年(2022年)10月1日現在  
前月比

人口	92,289人 (-59)
男	47,906人 (-40)
女	44,383人 (-19)
世帯	45,074世帯 (-2)

### やしお市議会だよりメール配信のお知らせ



空メール画面になるので、何か一文字入れて送信してください。

やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」を配信しています。

やしお840メールは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。

市のホームページまたは左記のコードよりアクセスしてご登録ください。





# 議案の処理結果

## 令和4年第1回臨時会

### ●市長提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	840	公明	声は	共産	市民
議案第49号	令和4年度八潮市一般会計補正予算(第3号)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第50号	令和4年度八潮市上水道事業会計補正予算(第1号)	付託省略	〃	○	○	○	○	○	○

## 令和4年第3回定例会

### ●請願の処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	840	公明	声は	共産	市民
請願第2号	介護保険制度の改善を求める請願書	付託省略	不採択	×	×	×	○ <sup>3</sup> × <sub>1</sub>	○	○

### ●市長提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	840	公明	声は	共産	市民
議案第51号	令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について	総文・建水・福環	原案認定	○	○	○	○	×	○
議案第52号	令和3年度八潮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	福環	〃	○	○	○	○	×	○
議案第53号	令和3年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第54号	令和3年度鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第55号	令和3年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第56号	令和3年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第57号	令和3年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第58号	令和3年度八潮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和3年度八潮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和3年度八潮市上水道事業決算の認定について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第61号	令和3年度八潮市公共下水道事業決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第62号	令和4年度八潮市一般会計補正予算(第4号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第63号	令和4年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和4年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第65号	令和4年度鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和4年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第67号	令和4年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和4年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和4年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第1号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第70号	令和4年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第71号	八潮市議会議員及び八潮市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第72号	八潮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第73号	八潮市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第74号	八潮市手数料条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第75号	八潮市みんなでつくる美しいまちづくり条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第76号	八潮市固定資産評価審査委員会委員の選任について	付託省略	原案同意	○	○	○	○	○	○
議案第77号	令和4年度八潮市一般会計補正予算(第5号)	〃	原案可決	○	○	○	○ <sup>2</sup> × <sub>2</sub>	○	○

### ●議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	840	公明	声は	共産	市民
議第19号議案	ふるさと納税が本来の理念に基づいた制度となるよう改善を求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○	○ <sup>3</sup> × <sub>1</sub>	○	○
議第20号議案	女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○ <sup>3</sup> × <sub>1</sub>	○	○
議第21号議案	新型コロナウイルス感染症から国民のいのちを守るための緊急対策を求める意見書	〃	原案否決	×	○	×	○ <sup>1</sup> × <sub>3</sub>	○	○
議第22号議案	旧統一教会と政治家との癒着の徹底解明を求める意見書	〃	原案可決	×	○	○	○ <sup>2</sup> × <sub>2</sub>	○	○
議第23号議案	有機農業耕作地拡大のための支援策の強化を求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○ <sup>2</sup> × <sub>2</sub>	○	○
議第24号議案	水道事業の施設整備に対する支援の拡充、財源確保を求める意見書	〃	原案可決	×	○	×	○ <sup>2</sup> × <sub>2</sub>	○	○
議第25号議案	故安倍元首相の「国葬」の中止、弔意強制を行わない事を求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○ <sup>1</sup> × <sub>3</sub>	○	○
議第26号議案	少人数学級・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書	〃	〃	×	×	×	○ <sup>1</sup> × <sub>3</sub>	○	○

※平成…平成クラブ、840…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会【○は賛成、×は反対、○などの後の数字は人数】

# 一般質問から

令和4年第3回定例会における一般質問での各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介しします。なお、ここでは一部の一般質問を掲載しておりますが、詳しくは11月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページをご覧ください。\*議員名の上の番号は、議席番号を示しています。

## 堤外の防犯対策について

**Q** 堤外周辺で不法投棄や、農作物の窃盗被害が増えています。市が犯罪は許さないという強い姿勢で防犯対策を講じることに、ついて伺います。

**15番 篠原 亮太**  
今年になってからは特に農作物の窃盗被害が増えています。市が犯罪は許さないという強い姿勢で防犯対策を講じることに、ついて伺います。

**A** 中川周辺では、国による道路が整備されたことにより、多くの市民の皆様がランニングや散歩等にご利用される一方、これまであまり人が立ち入らない場所にも出入りできるようになったことで、人目につかない夜間などを狙い、堤防部分や道路脇に家電製品などの粗大ごみ

## 一戸一灯運動の更なる推進について

**Q** 一戸一灯運動は地域の防犯対策に有効と考えますが、町会・自治会をはじめ市民の皆様には、今一步浸透していないと感じています。本運動の更なる推進のために市として数値目標を設定することについて伺います。

**13番 鈴木 貞夫**  
本市では、今年度、この一戸一灯運動をさらに促進するため、葛西用水沿いのフェンスにソーラーライトの設置を予定しております。今後、効果の検証を行いながら、事業展開の検討を進めていくところです。

**A** 一戸一灯運動については、道路照明灯や防犯灯のあかりを補完するため、門灯や玄関灯を一晩中点灯する運動のことで、夜間の歩行者の安全確保や犯罪の抑止を図ることを目的に、八潮市防犯推進計画に位置付けて取り組んでいるところです。

## 学校給食について

**Q** 「八潮市学校給食ビジョン」中間報告(案)のパブリックコメントで寄せられた意見については、ビジョンの中にどう反映していくのか。

**A** パブリックコメントでは、214人の方から様々な意見をいただきました。

主な意見としては「自校式を取り入れてほしい」、「新設校に調理室を設置して欲しい」、「リスク分散のため複数の施設を整備してほしい」という意見が多い一方で、「安全安心な学校給食のためには公設センター1か所が望ましい」との意見も

**20番 岡部 一正**  
一定数寄せられています。学校給食提供方式に関しては、安全安心な学校給食の提供を第一に検討してきており、その点をご理解していただけるようにしたいと考えています。

## 文化スポーツセンターについて

**Q** 現在スポーツ施設、避難場所として利用できなくなっています。お伺いします。小中学校は、長寿命化を予定していますが、文化スポーツセンターが対応しない理由を伺います。

**11番 川井 貴志**

**A** 平成29年8月に策定した八潮市文化スポーツセンター耐震化方針において、「建替えにより耐震化を図ることとする」と決定し、長寿命化しないことを決めたものです。



## 八潮市学校給食ビジョン中間報告(案)について

**Q** 八潮市学校給食ビジョン中間報告(案)各提供方式の評価(総括表)で食物アレルギーの対応や環境に配慮した安定かつ持続可能な給食提供体制を構築する、の評価で自校方式が高評価にならなかった理由と結論としての公設センター方式1か所とした時のリスク分散について、及び新設小学校への給食調理施設は設置しない理由として、教育の機会均等ではないとされた理由を伺います。

**2番 小宮 弘子**

ので低評価、安定かつ持続可能な給食提供体制の構築では、公設センター方式と比較し施設整備費・維持管理運営費が高額となる等によりふつう評価、リスク分散では、一極集中で厳格な衛生管理によりリスクが減少するものと考えます。

**A** アレルギーの対応では、個別のアレルギー専門スペースが持ちにくくリスクを伴う

中間報告(案)では自校方式を取り入れず、仮に新設校に調理室を設置すると、将来に渡り当該校のみ自校方式で他の学校と異なることになり、また、他校と比べ相対的に他の学校教育に充てられる時間が減少します。

## コロナ禍における学校・保育施設の室内環境について

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策分科会の、令和4年7月14日「感染拡大防止のための効果的な換気について」の提言には、学校・保育所等で、オミクロン株のクラスターが発生した要因の一つに、換気が不十分であったことがあげられています。

**5番 二木 和枝**

公立保育所4か所の取り組み状況については、窓開け換気と合わせて、扇風機やサーキュレーター、空気清浄機等を使用し、室内活動時や午睡時など児童の活動内容に応じて、室内の室温・湿度を定期的に確認するなど配慮しているところです。

**A** 市内の小中学校については、夏場の暑い季節にも常に窓を少し開け、エアコンの設

は、夏場の暑い季節にも常に窓を少し開け、エアコンの設

## 一般質問から

### エイトアリーナ 隣のグラウンドについて

**Q** エイトアリーナ隣のグラウンドを調整池にするとのことですが、柵で囲んだだけの調整池ではなく、普段はグラウンドや公園という利活用をなんとかできないか、という多くの声をいただきました。

**A** エイトアリーナの近隣に住まわれている方々にお話を伺ったところ、現状の計画を知っている方がごくわずかな状況でした。そこで再度説明会を開催する考えはないのか伺います。

**Q** 今後、調整池に関する計画に変更が生じない場合、説明する場を設けることは考え

ていません。ただし、現状を踏まえるため、エイトアリーナ付近にお住いの方々には、市の職員が伺ってお話を聞いてまわろうと思います。

6番 小倉 聖彦



### ふるさと納税制度を活用した 八潮市のファンづくりについて

**Q** ふるさと納税に関する現況調査結果によると、全国の令和4年度課税における住民税控除額は約5672億円（対前年度比1.3倍）、控除適用者数は約741万人で、増加傾向となっております。

**A** そこで、ふるさと納税制度を有効に活用して、「住みやすきナンバー1のまち八潮」の実現に繋げるために、ふるさと納税に関する八潮市の戦略について伺います。

**Q** ふるさと納税に関する八潮市の戦略については、今後も市の魅力を発信し、一人で

14番 金子 壮一

も多くの方にふるさと納税を勧めた応援やまちづくりに参加していただけるように、ふるさと納税ポータルサイトや返礼品の充実を図るなど、できるだけ多くの方に寄附していただけるような環境整備に努めるとともに、市内商工団体等との連携を図りながら、ふるさと納税制度に沿った適切な運用に努めていきます。

### (仮称)外環八潮パーキングエリアを活用した 八潮市の魅力発信と観光・産業振興について

**Q** 外環自動車道に計画されている(仮称)外環八潮パーキングエリア(PA)は、埼玉県内外から多くの利用者が予想され、八潮市の魅力発信にとって大きなチャンスであると考えられています。そこで、外環八潮PAを活用した八潮市の魅力発信と観光・産業振興について伺います。

**A** (仮称)外環八潮PAは、観光・産業振興はもとより、本市の魅力発信にとって大きなチャンスであると考えています。(仮称)外環八潮PAは、東日本高速道路株式会社整備・運営を行うものですが、PA内商

7番 荒川 貴洋

業施設で販売する商品では、八潮市の特産品などを取り扱っていただける可能性があります。八潮市の魅力を発信する観点からも、「個人的かつ魅力的」な商品を市内事業者で共同開発することは有効な手段の一つであると考えています。今後、東日本高速道路株式会社との協議はもとより八潮市商工会など関係団体との連携のもと、市内事業者による共同開発に繋がる取り組みについて調査・研究を行う等、必要な取り組みを進めたいと考えています。

### 民生委員・児童委員の選任について

**Q** 民生委員・児童委員は、高齢者の見守りや住民の困りごとの相談を受けるなど、地域を支える大きな役割を担っています。しかし、近年では、新たな担い手が不足しており、今後、対策を講じる必要があると考えていますが、今後の候補者選出方法について市の見解を伺います。

**A** 民生委員・児童委員には地域の実情を理解していることなどが重要であることから、その選出に当たっては、地域の実情を把握されている町会長、自治会長を通じて、民生委員・

21番 朝田 和宏

児童委員にふさわしい方を推薦していただいています。一方で、本市においても欠員が生じているように、全国的に担い手不足となっております。多くの自治体においても選出に苦慮されているようです。選出方法については、従来の町会・自治会からの推薦を基本としつつ、町会・自治会のご意見や実際に活躍されている民生委員・児童委員の皆さんのご意見などを伺いながら、近隣自治体等の状況を踏まえ、調査研究していきたいと考えています。

### 子育て支援について

**Q** 少子化の進行に伴う急速な人口減少が予測される中、少子化対策を強化し、子ども・子育て支援施策をより一層充実させることが国家的な重要課題になっていきます。しかし、コロナ等により孤独化、不安など親への精神的、肉体的配慮も大きな課題となり、妊娠期から子育てに至るまで切れ目のない支援が一層必要と考えられます。そこで、現在八潮市で行っている取り組みについて伺います。

**A** 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うため、保健センター内に「にじいろ子育て相談室」を設置し、保

1番 内田 亜希子

健師や助産師が母子の健康に関する相談支援を実施しています。特に不安を抱きやすい妊娠期は、妊娠届出時に妊婦と面談し妊娠前から出産後のサービスマニュアルについて丁寧に説明するとともに、アンケートを実施し、その方に合った相談の実施やサービスのご案内をしています。また、夫やパートナーへ父親になる心構えとして妊娠・出産・育児についての情報や母親をサポートするポイントを記載した「父子健康手帳」を配布しています。

### 学校給食について

**Q** 八潮市学校給食ビジョン(中間報告(案))について、リスク分散のためや1か所7000食で無ければ、調理・配送時間の短縮で美味しいものが提供できるとして、令和3年12月議会で比較検討内容を質問した際、「各方式の提供に必要な時間についても想定しています」とご答弁がありました。①各方式の提供までの時間②現在の学校給食の調理時間③現在の教育委員会の現場チェックの時間④このチェック体制でセンター1か所、8000食の提供方式で人為的ミスが起きない、食中毒を未然に防止できるのか。

12番 大泉 芳行

**A** ①中間報告(案)の段階ではそれぞれの提供までの時間についてはお示ししておりません。②小中学校合計で6600食、午前5時から行い、午前11時半には終わっています。③週1・2回の頻度で実施し、調理・配送時間の午前9時から12時半で実施しています。④人為的ミスは絶対に起こらないというのをシステムの構築することは難しいからこそ集中的な一元管理を行うことで人為的ミスが起こる確率を減らすことが重要と考えます。

# 一般質問から

## 第7波のコロナ感染拡大から市民の命と健康を守るために

**Q** コロナの感染が収まりません。今、緊急に求められているのは、感染の疑いのある多数の人たちを検査や医療機関の診察につなげることで、そして陽性者の保護観察体制の確保です。そこで伺います。①市内の発熱外来の状況について②自宅療養者の現状について③65歳未満の有症者に対する抗原検査キットの無償配布について④臨時のコロナ相談窓口の現状と窓口の継続について

**A** ①市内の発熱外来の状況については、地元医師会から、7月以降は予約がすぐに埋まり、問合せが多かったが、8月下旬から落ち着きははじめ、9月に入ってからは予約枠が埋まらない日もあると伺っています。②自宅療養者にはパルスオキシメーターを貸与しており、6月は128件、7月が1235件、8月が2316件でした。③無料抗原定性検査キットの配布実績は、8月11日から9月10日までに合計881件です。④臨時相談窓口設置については、相談件数も減少していることから、8月末で終了しました。今後は通常での相談で対応します。

10番 池谷 正

## 免疫力アップで元気になるオーガニック給食の導入について

**Q** 国がオーガニックの方向に進んでいる以上、オーガニック食材は身の回りに増えていくと思われれます。令和4年度第1回八潮市総合教育会議の中で市長より、将来生きていくための食育としての知識も学べる給食も目指していきたい、そして給食ビジョンを作る前提に、食育の問題とアレルギーを持つ子ども達が全て健全に成長するにはどういう給食がよいか、重要なテーマになるという話がありました。そこで、子ども達の健全な成長のためにオーガニック化も踏まえた上で、学校給食そのものに予算を割くことをご

検討いただけないでしょうか。現状では費用面の課題がまず考えられ、次に安定供給されるかという不安があります。現在のところ学校給食ビジョンを策定し、新たな学校給食提供方式の中で本市の望ましい学校給食の提供につなげていきたいと考えています。その中でオーガニック化については、今後の研究対象とさせていただきます。

3番 大島 愛音

## インボイスと市の契約について

**Q** インボイス制度(適格請求書等保存方式)が来年10月1日から導入されます。導入後は消費税額を正確に伝えるため事業者間の取引の際、売り手が買い手にインボイスを発行することにになります。

その登録申請書受付が行われているところですが、市の契約において、適格請求書発行事業者以外であっても発注するよう求めたいと考えますがいかがでしょうか。

**A** 市の一般会計では、消費税の申告義務がないことから契約

17番 鹿野 泰司

## 新庁舎におけるICT化について

**Q** 本市では令和6年1月供用開始に向けて、新庁舎の建設が進んでいます。庁舎の建て替えは、組織運営の効率化や市民への行政サービスの向上の契機となります。そこで、本市の取り組みを伺います。

現在、本市のDXを着実に推進するため、八潮市DX推進計画の策定に取り組んでいます。本市におけるICT化の取組の現状について、一例を申し上げますと、今年度より会議の議事録等の録音データが文字起こしされる、音声テキスト化シス

8番 前原 結美

## 意見書

定例会において、掲載の意見書を原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

**ふるさと納税が本来の理念に基づいた制度となるよう改善を求める意見書**

多くの国民が地方のふるさとで生まれ、教育を受け、育ち、進学や就職を機に都会に出て、そこで納税するが、その一方で、今は都会に住んでいても、自分を育ててくれたふるさとに、自分の意思で納税できる制度として、平成20年度に創設された寄附金税制が、ふるさと納税である。

また、特例控除額が現行の所得割額の2割という定率の上限のみでは、寄附金税額控除の上限額は所得に比例して高くなることから、返礼品との組み合わせにより、高所得者ほど大きな節税効果が生じているという課題もある。

さらに、ワンストップ特例制度は、所得税控除相当額を個人住民税から控除する仕組みとなっており、所得税と個人住民税双方を対象とすべきとされているが、当初の仕組みが果たされていない状況にある。

よって、国においては、ふるさと納税の本来の制度主旨や理念を考え、過大な返礼品競争となつている現状を改善するとともに、自治体財政に与える影響を抑制するため、次の事項について、特段の措置を講ぜられるよう強く要望するものである。

- 1 ふるさと納税制度による減収分に対する財政措置を講ずること。
- 2 特例控除額に定額の上限を設けること。



(6面から 続く)

3 ワンストップ特例制度の適用の際も、所得税控除相当額は所得税から控除すること。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出する。  
令和4年9月21日  
埼玉県八潮市議会

**提出先** 衆議院議長 参議院議長  
内閣総理大臣 総務大臣  
財務大臣

**女性デジタル人材育成を強力で推進するための支援を求める意見書**

女性デジタル人材育成については、女性の経済的自立に向けて、また、女性人材の成長産業への円滑な移動支援を図る観点から極めて重要である。政府は本年4月26日、「女性デジタル人材育成プラン」を取りまとめ、就労に直結するデジタルスキルの習得や、柔軟な働き方を促す就労環境の整備の両面から支援し、女性のデジタル人材育成の加速化を目指すこととした。

我が国の国際競争力を高め、生産性を向上させるうえでも本プランの着実な遂行と実現が、日本の発展において不可欠であり、デジタル化が進むことにより、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、感染症等のリスクの低減も図れるとして、大きな期待が寄せられているところである。

そこで、政府においては、地方における女性デジタル人材育成の強力な推進を図るため、下記の事項を実施するよう強く求める。

記

1 現時点では取り組み事例が全国的に極めて少ない中で、本プランの実施・遂行において、自治体規模に合わせた取り組みやすい参考事例を国として積極的に発信すること。

2 テレワークによるデジタル分野の就労は離れた地域でも可能であることから、テレワークが可能な企業の斡旋、紹介については全国規模で行えるよう、プラットフォームを形成すること。

3 全国どこに住んでいても、また、育児や介護など時間的な制約があっても、障がいを持つについてもデジタルスキルを習得してテレワークを活用しながら就労ができ、サポートを受けながらOJT等による実践的な経験を積むことができる機会を提供すること。

4 テレワークの定着・促進に向けての全国的な導入支援体制をいち早く整備すること。

5 本プランの着実な遂行のための十分な予算を確保すること。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出する。  
令和4年9月21日  
埼玉県八潮市議会

**旧統一教会と政治家との癒着の徹底説明を求める意見書**

安倍晋三元首相の銃撃事件を機に、政治家と旧統一教会(現、世界平和統一家庭連合)との癒着の実態が次々と明るみに出て、政府と国会に対して徹底説明を求める世論が強まっています。

旧統一教会をめぐっては、1960年代後半から教団に勧誘されて家を出た子どもたちをとり戻す保護者の運動が起こり、1980年代には「霊感商法」や「合同結婚式」などが大きな社会問題となりました。なかでも霊感商法の被害は深刻で全国霊感商法対策弁護士連絡会(以下、「全国弁連」という。)に寄せられた被害だけでも過去35年間で約3万4千件、総額1200億円以上にのぼっています。

このため全国弁連では、全ての国会議員に対して、旧統一教会やその正体を隠した関連団体が主催するイベントに参加・賛同しないよう再三にわたって要請してきました。それにもかかわらず、国会議員はじめ多くの政治家が関連団体の集会やイベントに参加し、メッセージを送るなど教団との深い関係を築いてきた実態が今回の事件を機に明らかになっています。また、文化庁が2015年に教団の名称変更を認めた経緯についても、当時の文部科学大臣の関与を指摘する声もあがっています。

旧統一教会の関連団体が行った「霊感商法」による高額な印

鑑販売等は裁判でも犯罪として断罪され、反社会的な行為として認定されています。こうした行為は現在も姿形を変えて巧妙に行われており、被害者からの相談が相次いでいます。

こうした社会的問題のある団体との関係は一掃されなければなりません。

直近のマスクミの世論調査でも、政治家と旧統一教会との関係について「断つべきだ」と回答した人は8割以上にのぼっています。

よって、政府及び国会におかれましては、旧統一教会と境界などの癒着や霊感商法被害の実態などについて調査し、国会で国民の前に明らかにするよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。  
令和4年9月21日  
埼玉県八潮市議会

**水道事業の施設整備に対する支援の拡充、財源確保を求める意見書**

水道は国民の日常生活や社会経済活動を支える重要なライフラインであり、その普及率は、97・9%まで達し、これまでの拡張整備を前提とした時代から、既存の水道施設を持続可能なものにしていくことが求められる時代に変わってきている。

現在、水道事業を取り巻く状

況は、高度経済成長期に整備された老朽施設の更新や耐震化事業の遅れが大きな課題となっている。また、ハード面での課題に加え、給水需要の減少等による収益の低下や水道事業に携わる職員の技術の維持なども大きな課題となっている。

水道は国民生活や産業活動に不可欠なものとなっているが、近年、全国では地震や豪雨などにより水道管や施設が破損し、断水したことにより住民生活に大きな支障が生じたところである。このような様々な課題を抱えており、早急な対策が求められる。

よって、国におかれましては、地方公共団体等とこれまで以上に連携を深めながら、水道事業の施設の維持、更新事業を強化し、将来にわたり持続可能なものとするため、下記の措置を講ずることを強く求める。

記  
1 国民の命を守るインフラ施設である水道施設の更新・維持・管理のため、水道施設整備に係る国庫補助所要額を確保するとともに、現行の補助要件の緩和を行うこと。

2 将来にわたり、安全な水の安定供給を維持していくため、水道施設の管理者である地方公共団体等とこれまで以上に連携を深めながら、適切な資産管理の推進、財政基盤の確保、技術力等を有する人材の育成・確保等の推進に関する支援を強化すること。  
以上、地方自治法第99条の規

定により意見書を提出する。  
令和4年9月21日  
埼玉県八潮市議会

**提出先** 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣

**議案**

■議案第76号 八潮市固定資産評価審査委員会委員の選任について  
9月29日をもって任期満了となる八潮市固定資産評価審査委員会委員に、清水 努氏(しみず つとむ、草加市)を選任することに同意しました。

■八潮市選挙管理委員及び補充員の選挙について  
9月27日をもって任期満了となる八潮市選挙管理委員及び補充員を選任し、次の方々に承諾いただきました。  
委員Ⅱ 昼間 悦子氏(ひるま えつこ、大曽根)、清水 昇氏(しみず のぼる、木曽根)、

洪谷 隆氏(しげや たかし、南後谷)、福岡 明美氏(ふくおか あけみ、大瀬)  
補充員Ⅱ 中嶋 義一氏(なかし まよしかず、西袋)、籠倉 正美氏(かごくら まさみ、鶴ヶ曾根)、須藤 眞司氏(すどう まさし、南後谷)、小倉 潤子氏(おぐら じゅんこ、中央3丁目)



# 委員会のうごき

## 総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定については、令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、令和3年度八潮市一般会計補正予算(第4号)の分割付託1議案、その他3議案のあわせて5議案の審査を行いました。

令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定については、「地域人材活用事業について、職員の長時間過密労働等の解消のために、文部科学省が新たな方策ということで地域の人材活用を打ち出しているが、今後このような人材を増やしていくために考えていることがあれば教えていただきたい」との質疑に対し、「地域人材活用の主な事例としては、学習支援、指導補助、読み聞かせ、農業体験、環境整備、日本語指導、部活動指導、学校の消毒、印刷業務の補助、特別支援学級においては児童と一緒に野菜を育てたりなど、各学校において様々な活用をさせていただいています。このような各学校での独自の人材活用事例を校長会において共有し、各学校に広めていきたいと考えています」との答弁がありました。

## 建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、

令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定については、「公園等維持管理事業について、約1億900万円の支出がありました。そのうち、市民との協働による公園等の維持管理として、町会・自治会等に37か所の維持管理業務を委託している約200万円を支出しているようですが、これ以外にこれらの公園に対して支出しているものはあるのでしょうか」との質疑に対し、「町会・自治会と協定を結んでいて、37か所の公園で町会・自治会には約216万円を支払っています。町会・自治会には、公園のごみ清掃や除草などを委託していますが、例えば、その公園にトイレがあればトイレ清掃も必要ですし、樹木の伐採が必要であれば当然、町会・自治会では出来ませんので、そういう場合は別途、公園管理業務委託料の中から事業者に委託して費用を支払っています。」との答弁がありました。

議案の審査結果については、16議案すべて可決すべきものと決しました。

## 福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、令和3年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、令和4年度八潮市一般会計補正予算(第4号)の分割付託1議案、その他6議案のあわせて8議案の審査を行いました。

令和3年度八潮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、意見として「議案第52号令和3年度八潮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について反対の立場で討論します。」

実質収支に関する調書では、歳入総額は8億8942万1千円、歳出総額は8億8455万円となり、差し引き3億487万1千円もの黒字会計となっております。

しかし、八潮市の国保税収納率は現年分で93.1パーセントであり、県内40市のうち30位となっております。

令和3年度の国保加入世帯は、1万1773世帯で、このうち税額が軽減されている世帯は医療・後期支援分で6254世帯であり、7割軽減の世帯は3467世帯となっております。

このような国保会計は見直しが必要で、コロナ禍の中、市民の暮らしが大変な状況を踏まえ、法定外繰入、黒字会計を活用して高すぎる国保税の引き下げを行い、国保加入者への負担軽減こそ必要となっております。

以上ことから、令和3年度八潮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について反対し、討論とします」との発言がありました。

議案の審査結果については、8議案すべて可決すべきものと決しました。

また、請願第2号「介護保険制度の改善を求める請願書」の審査を行いました。

介護保険制度は、スタートしてから22年が経過し、介護保険制度の利用も定着してきました。しかし、利用者の負担は増えるばかりで、介護スタッフの処遇改善も進んでいません。意欲をもって、就職した方が離職することも多くあります。

このような現状を改善するためにも、介護保険制度の抜本的な見直しは急務とします。よって、早急な改善を国に求めていくことが必要と思われるので、本請願に賛成します」との発言がありました。

会議に諮ったところ、不採択すべきものと決しました。



## 「やしお市議会だより」は、新聞折り込みでお届けしています。

市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りに出来ます。



## 議会報編集委員会

(委員長)	篠原 亮太
(副委員長)	大泉 芳行
(委員)	内田亜希子
	小宮 弘子
	大島 愛音
	二木 和枝
	小倉 聖彦
	前原 鮎美
	金子 壮一
	寺原 一行
	前田 貞子

## 編集後記

議会報編集委員会から

今号からトップページ上「やしお議会だより」部分の写真を八潮市の花、木、鳥などゆかりの写真に変えることになりました。議会報編集委員会では、市民の皆様にご覧いただきやすく、身近に感じていただけるよう、話し合いを重ねております。

(内田 亜希子)

